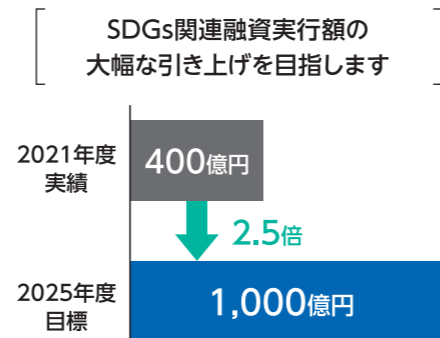


地域を応援する

サステナブルファイナンス商品の開発実績

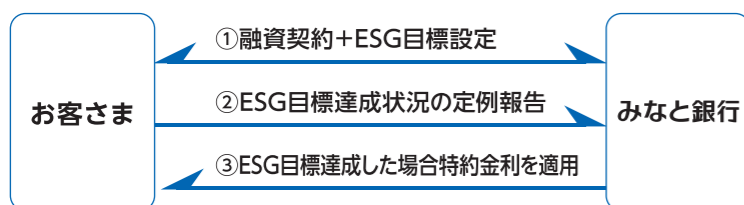
▶気候変動や経済格差、人口減少といった社会課題解決を、金融で支援します。
SDGsや2050年までのカーボンニュートラル達成に向けて商品開発を進めています。

2016年 7月	みなと地域貢献寄贈型銀行保証付私募債『あゆみ』
2020年 7月	みなと地域医療応援私募債『感謝』
2021年10月	脱炭素経営取組応援融資『タグ (脱炭素版)』
2021年11月	ESG目標設定特約付融資『Try Now』
2022年 1月	グリーンローン
2022年 1月	SDGs目標設定特約付融資『タグ (SDGs版)』
2022年 3月	脱炭素貢献私募債『グリーン企業の証』
2022年 4月	みなとSXフレームワークローン



ESG目標設定特約付融資「Try Now」

- SDGs達成に向けてどのような取組みから始めればいいのか分からない、という中小企業等を主な対象にした融資商品。
- 「売上高に占める燃料費の比率を前年比で減少させる」「女性管理者比率を前年より上昇させる」等、取組みやすい目標と一緒に検討、設定します。
- 目標達成時には、金利を優遇するインセンティブを付けて、SDGs達成に向けた第一歩を応援します。



脱炭素貢献私募債「グリーン企業の証」

- 「脱炭素経営に取組むことを宣言」することを利用条件に、私募債を発行する際に当社が受け取る手数料の一部を環境関連基金等に寄付します。
- 再生可能エネルギー設備の普及、森林整備等の取組みを応援する事業への寄付が対象。
- 私募債を発行した企業に対しては環境省近畿地方環境事務所、兵庫県、当社の3者連名で感謝状を贈呈します。



地域活性化の取組み

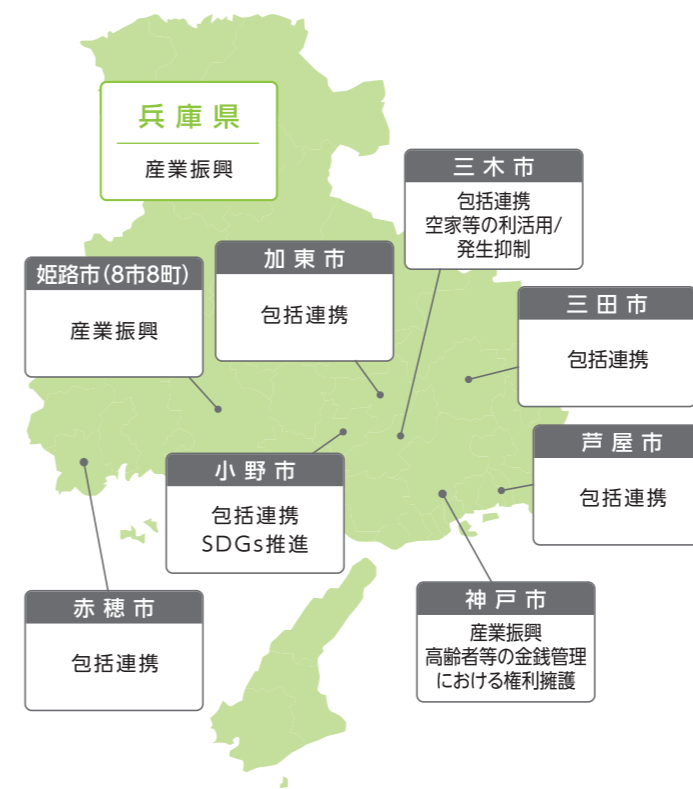
▶大阪湾バイエリア活性化や大阪・関西万博等を通じて、地域の活性化、持続的発展に取り組めます。

兵庫県域の大阪湾バイエリア活性化推進協議会

- 兵庫県知事(会長)、神戸市長(副会長)、沿岸部の自治体市長(会員)が構成員
- 2025年大阪・関西万博を契機に人、モノ、投資の呼び込みを促進するため、バイエリアの将来像や事業展開の方向性を示す基本方針を策定
- 官民連携による新しい発想を取り入れるため当社も参画

地方公共団体との連携事業例／連携協定

主な連携協定



連携事業実績

- 2021年10月 ●～地域の「脱炭素」への取組み～ 播磨圏域8市8町
- 2022年 1月 ●脱炭素経営セミナーin神戸
- 2022年 3月 ●2025年大阪・関西万博セミナー～万博の風を兵庫県へ～
- 兵庫県大阪湾バイエリア活性化基本方針検討委員会
- 温室効果ガス排出ゼロ
- 2025年大阪・関西万博開催
- スマートシティ構想や地域デジタル通貨
- 副業や兼業人材の積極活用等、ビッグプロジェクトや様々な課題解決につながるセミナー開催

兵庫県内の多くの地方公共団体と連携協定を締結

- 地域経済の活性化
- 移住・定住の促進
- 行政改革・観光振興 等、様々なテーマで連携
- 雇用・就労促進
- 防災・災害時対応

2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)

- 大阪・関西万博は持続可能な開発目標(SDGs)達成への貢献を目指す一方、同年をターゲットとした様々な開発構想があります
- 当社は取引先向けセミナーの開催等を通じて機運醸成、ビジネスチャンス創出に取り組んでいます



提供：2025年日本国際博覧会協会

夢洲